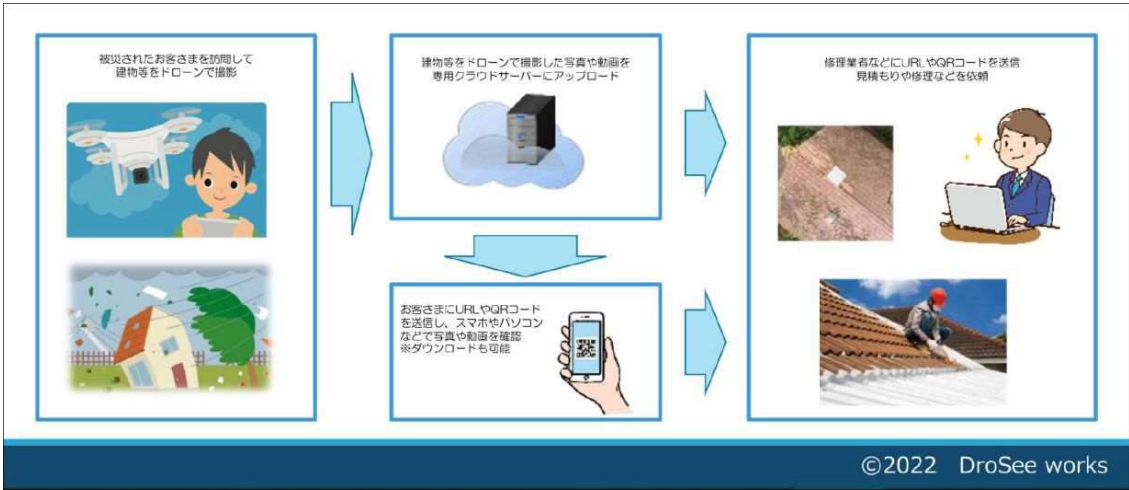


令和4年度「公募型『ロボット実証実験支援事業』」前期採択案件の概要

1 介護・医療

目的地への自立的移動を支援するロボットシステム	
	
[採択者名] LOOVIC 株式会社	
[ロボットの概要] 障害等により空間認知を苦手とする方を、音声や振動によって、目的地へと誘導するロボットです。	
[実証実験の概要] 高次脳機能障害の方や、軽度認知症の方などを対象に、実際に利用してもらいシステムの有効性や利用可能性を検証します。	

2 災害対応

ドローンによる被災物件の情報共有システム	
システム (DroSee works©) のワークフロー	
	
©2022 DroSee works	
[採択者名] 株式会社カネコー	
[ロボットの概要] 災害発生時に、ドローンを活用して、被災物件(住宅等)のデータ(写真・動画)を収集し、速やかに修理業者等と共有できるシンプルで使いやすいシステムです。また、将来は収集したデータ(写真・動画)を自治体と共有して活用することも視野に入れています。	
[実証実験の概要] 実証実験に参加いただけるモニターを募集のうえ、データの処理時間や容量などを計測することで、利用者の視点で定性的な改善要望等を検証します。	